

氏名	安藤克己	部署	健康開発学科	職名	准教授
研究分野	病理学・解剖学				
学位	博士(医学)				
学歴	1991年東京農工大学農学部獣医学科				
経歴	1992年埼玉県立衛生短期大学助手、1998年埼玉県立衛生短期大学講師、1999年埼玉県立大学短期大学部講師、2005年埼玉県立大学保健医療福祉学部助教授、2007年埼玉県立大学保健医療福祉学部准教授				
所属学会(役職)	日本解剖学会、日本組織細胞化学会、日本獣医学会、日本実験動物学会				

【2016年度実績】

1. 研究業績					
	著作・論文・学会発表等の名称	単著・共著の別	(1)発行所、全ページ数 (2)雑誌名、巻(号)、開始-終了ページ (3)学会名、開催都市	(1)(2)著者、編者名 (3)発表者(発表者は○印)	発行・発表年月
(1) 著作					
1	該当なし				
(2) 論文					
1	該当なし				
(3) 学会発表					
1	冠状動脈形成期の大動脈肺動脈から心臓にかけての平滑筋関連細胞とエラスチンの分布に関する組織学的研究	単著	第122回日本解剖学会、長崎	○安藤克己	2017.3
(4) その他					
1	該当なし				
2. 競争的資金等の研究					
	競争的資金等の名称	研究名、研究代表者・研究分担者の別			研究期間
1	該当なし				
3. 教育業績					
	講義・演習・実習・論文指導等の名称	期間	概要(教育内容・方法等において工夫した点)		
(1) 講義					
1	病理学①	2016.4~2016.6	科目責任者として全ての講義を行った。		
2	病理学②	2016.4~2016.6	科目責任者として全ての講義を行った。		
3	臨床検査概論	2016.4~2016.6	病理検査学分野の講義を分担した。		
(2) 演習					
1	病理検査学 I	2016.4~2016.7	科目責任者としてすべての演習を指導した。		
2	病因病態検査学	2016.6~2016.8	一部の授業を分担・指導した。		
3	病理検査学 II	2016.10~2016.12	科目責任者として授業の運営を行うと共に演習指導を分担した。		
4	検査機器総論	2016.10~	初回の授業で顕微鏡の使用法について指導を行った。		
5	形態画像演習	2016.10~2017.1	授業の準備を中心に科目担当者をサポートした。		
6	検査総合演習 II	2016.12~2017.1	科目責任者として運営を担当すると共に、解剖学・病理組織細胞学分野の授業を担当した。		
(3) 実習					
1	病理検査学実習 I	2016.10~2017.1	科目責任者としてすべての実習指導を行った。		
2	病理検査学実習 II	2016.4~2016.7	科目責任者として実習のほとんどについて指導を行った。		
3	ヒューマンケア体験実習	2016.9~	川口市内の1施設6人の学生を担当した。		
4	組織学実習	2016.10~2017.1	授業の準備を中心に科目担当者をサポートした。		
5	実験動物学実習	2016.4~2016.6	科目責任者としてすべての実習指導を行った。		
6	臨地実習	2016.12~2017.3	春日部市立病院を担当した。		
(4) 論文指導					
1	該当なし				
(5) その他					
1	検査技術科学専攻国家試験対策担当	2016.4~現在	各時期での国家試験対策に関するガイダンス・指導を行った。		

4. 社会貢献活動			
(1) 講演会、研修会等の講師			
	講演会、研修会等の名称	主催	講演、研修等のテーマ
1	社会人特別非常勤講師	埼玉県立常盤高校看護専攻科	「病理学」
2	一般公開講座「生命科学体験教室」	埼玉県立大学	「ごはんの友、シラスを極める！」
	開催年月		
	2016.6～2016.9		
	2016.7		
(2) 国、自治体、財団法人等における委員等			
	国、自治体、財団法人等の名称	委員等の名称	任期
1	臨床検査学教育協議会	模擬試験問題作成者(国家試験対策委員会)	2016.6～
(3) ジャーナリズムでの発言			
	メディア等の名称	内容	年月
1	該当なし		
5. 学内運営(委員会委員)			
1	共同実験管理部会 部会員		
2	実験動物室管理主任		
3	検査技術科学専攻教務作業班		
6. 受賞(研究、教育、社会貢献活動に関するもの)			
	受賞名	主催	受賞年月
1	該当なし		
7. 特許の保有状況			
	特許名	特許番号	登録年月
1	該当なし		
8. 特記事項			
	該当なし		